

## 《令和3年度事業報告》

### 1. 環境保全整備事業

#### (1) 植樹活動支援事業

- ・全国38ヶ所で約10千本植樹（累計で120万本）。
- ・地方自治体、市民団体、NPO等と連携し、また三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券の拠点の紹介を通じて、地域社会貢献として相応しい樹木寄贈案件を推進。
- ・寄贈対象分野は、水源・河川流域、及び学校、公園等公共施設を重視。

寄贈対象	件数	本数
福祉施設	2ヶ所	217本
公園・広場	9ヶ所	2,323本
学校・幼稚園	8ヶ所	514本
水源・河川流域	5ヶ所	4,399本
里山保全	8ヶ所	2,244本
病院・その他公共	6ヶ所	539本
合計	38ヶ所	10,236本

#### ○主要案件：

北海道「虹別コロカムイの会」、栃木県「足尾に緑を育てる会」、川崎市「市民150万本植樹運動」、愛知県「どんぐり交流会植樹祭」、京都市「小倉山森林再生事業」、大阪府「ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会」、福井県鯖江市「NPO法人エコプラザさばえ」等

#### ○東日本大震災復興支援案件：

宮城県「仙台市」、岩手県「桜ライン311」

#### (2) 学校ビオトープづくり支援事業

- ・専門指導員を擁する(公財)日本生態系協会(対象地域:全国)、ビオトープ・ネットワーク中部(東海)、(公財)埼玉県生態系保護協会(関東)と提携し、以下の学校で実施。
- ・宮城県／(学法)ろりぽっぷこども園、仙台市立南吉成小学校、埼玉県／川口市立芝富士小学校、千葉県／千葉市立扇田小学校、東京都／文京区立小日向台町小学校、愛知県／名古屋市立大高幼稚園、大阪府／大阪市立瓜破北幼稚園、(社福)博愛社こども園 の8校。  
累計で162校。

#### (3) 里山保全支援事業

- 新規支援先：京都府宇治市「フォレスターうじ」（令和3年度～5年度）  
：愛知県豊田市「宮前の森林(もり)倶楽部」（同上）  
：神奈川県川崎市「さいわい加瀬山の会」（同上）

### ○現在の支援先7ヶ所：

- ・神奈川県川崎市「水沢森人（もりんど）の会」（最終年度 年度活動回数18回／1回当たり参加人数29名）、大阪府東大阪市「東大阪フォレストクラブ」（最終年度 11回／10名）、神奈川県横浜市「鴨居原市民の森愛護会」（27回／28名）、千葉県松戸市「囲いやま森の会」（24回／17名）、京都府宇治市「フォレスターうじ」（19回／20名）、神奈川県川崎市「さいわい加瀬山の会」（24回／21名）、愛知県豊田市「宮前の森林（もり）倶楽部」（23回／10名）

## 2. 環境教育事業

### (1) 「みどりの絵コンクール」の開催

- ・第46回「みどりの絵コンクール」は、「みどりの絵」「わたしが守りたい身近な自然」の両部門に全国から2万8,628点の応募あり（累計約146万点）。
- ・一次審査（10/8）、本審査（10/22）を経て、環境大臣賞を含む最優秀賞9点、優秀賞32点、入選354点を選定。最優秀賞受賞者と家族が出席して行う表彰式は開催せず。

### ○入賞作品の展示状況

- ・12月に、毎日新聞全国紙や毎日小学生新聞に最優秀賞9点を掲載。また、ホームページ上に入賞者の全氏名と最優秀賞9点及び優秀賞32点を掲載。
- ・三菱UFJ銀行の営業拠点を活用して第45回入賞作品を展示～名古屋営業部（8/16～9/3）

### (2) 大学向け寄附講座の開講

- ・お茶の水女子大学の初年度講座開講(全学対象)

#### 【前期】

- ・講義科目：「生活と環境」  
～受講登録者数約50名、13講義(4月～7月)～オンライン授業
- ・実習科目(前期集中)：コロナ禍のため8月開催を変更し3月に実施。

#### 【後期・秋学期】

- ・講義科目：「環境問題と社会」  
～受講登録者数約50名、13講義(10月～1月)～オンライン・対面の併用授業

#### 【公開シンポジウム】

- ・一般公開シンポジウム(1/31)～オンライン開催  
＜第一部＞ 講演 ＜第二部＞ 学生によるポスター発表

### (3) 地球環境問題映画会の開催

- ・名古屋市科学館で「第27回生きている地球の記録」映画会開催（7/18）。  
「グリーンイメージ国際環境映像祭2021」の入賞作品7本を無料上映し、87名来場。
- ・大阪歴史博物館でも、第8回大阪映画会開催（8/22）。59名来場。

### (4) 啓発図書の発行

#### ○既存図書提供

- ・「樹の本」等の図鑑シリーズ 650冊、中部関連ガイドブック 100冊 等

## 3. 体験活動事業

### (1) 水源の森事業～ 公益的機能を重視した市民参画型の森づくり

- ・今年度も公募の「自然ふれあい楽習」3回を含む計4回の開催を計画するも、いづれもコロナ感染

症対策のため中止。

**(2) 東海地区3県みどりの少年団「サマージャンボリー」の開催**

- ・第45回サマージャンボリーを、国土緑化推進機構、愛知・三重・岐阜3県の緑化推進委員会及び協会との共催で、8月に岐阜県「伊吹山」「岐阜関ヶ原古戦場記念館」で開催を予定するも、コロナ感染症対策のため中止。

なお、令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないものとします。

以上

# 令和3年度正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I.一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
基本財産運用益	12,644,662	13,619,002	▲ 974,340	償却原価額+35,360円
受取寄付金	45,000,000	55,000,000	▲ 10,000,000	
雑収益	3,985	2,321	1,664	
<b>経常収益計</b>	<b>57,648,647</b>	<b>68,621,323</b>	<b>▲ 10,972,676</b>	
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>① 事業費</b>				
<b>環境保全整備事業</b>	<b>21,478,147</b>	<b>22,832,277</b>	<b>▲ 1,354,130</b>	
樹木寄贈費	9,799,043	11,287,879	▲ 1,488,836	
里山保全助成金	2,100,000	2,100,000	0	
学校ビオトープ助成金	1,823,565	2,222,907	▲ 399,342	
学校ビオトープ指導料	200,000	250,000	▲ 50,000	
給与手当	5,752,982	5,667,384	85,598	
法定福利費	918,444	902,128	16,316	
旅費交通費	161,094	184,369	▲ 23,275	
諸謝金	180,000	180,000	0	
雑費	543,019	37,610	505,409	
<b>環境教育事業</b>	<b>22,527,991</b>	<b>20,072,506</b>	<b>2,455,485</b>	
大学向寄附講座助成金	3,000,000	3,000,000	0	
給与手当	3,304,273	3,234,051	70,222	
法定福利費	524,380	510,937	13,443	
旅費交通費	190,638	49,520	141,118	
通信運搬費	2,225,515	2,174,093	51,422	
臨時雇賃金	1,180,000	626,000	554,000	
印刷製本費	1,012,693	1,033,385	▲ 20,692	
委託費	2,320,507	1,912,818	407,689	
後援負担金	550,000	550,000	0	
賞品費	5,301,129	4,477,304	823,825	
会場費	631,620	963,803	▲ 332,183	
表彰者旅費交通費	0	0	0	
備品・消耗品費	124,556	48,147	76,409	
賃借料	579,650	75,600	504,050	
広告宣伝費	302,500	240,460	62,040	
上映会場使用費	84,620	0	84,620	
諸謝金	1,000,000	970,000	30,000	
雑費	195,910	206,388	▲ 10,478	
<b>体験活動事業</b>	<b>4,602,982</b>	<b>4,411,120</b>	<b>191,862</b>	
サマージャンボリー負担金	127,000	0	127,000	
給与手当	3,378,214	3,332,136	46,078	
法定福利費	539,867	532,359	7,508	
旅費交通費	56,336	32,156	24,180	
臨時雇賃金	33,000	18,000	15,000	
委託費	430,000	430,000	0	
備品・消耗品費	36,540	36,540	0	
貸切バス費	0	0	0	
支払保険料	0	0	0	
雑費	2,025	29,929	▲ 27,904	
<b>事業費計</b>	<b>48,609,120</b>	<b>47,315,903</b>	<b>1,293,217</b>	
<b>② 管理費</b>				
役員報酬	1,301,562	921,944	379,618	
給与手当	4,952,494	4,908,033	44,461	
法定福利費	889,085	905,223	▲ 16,138	
旅費交通費	28,933	38,751	▲ 9,818	
通信運搬費	484,272	333,875	150,397	
備品・消耗品費	860,503	265,620	594,883	
賃借料	1,519,490	1,489,350	30,140	
会議費	155,040	108,957	46,083	
監査報酬	660,000	660,000	0	
諸会費	188,600	176,600	12,000	
雑費	2,557,640	109,082	2,448,558	
<b>管理費計</b>	<b>13,597,619</b>	<b>9,917,435</b>	<b>3,680,184</b>	
<b>経常費用計</b>	<b>62,206,739</b>	<b>57,233,338</b>	<b>4,973,401</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>▲ 4,558,092</b>	<b>11,387,985</b>	<b>▲ 15,946,077</b>	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
経常外収益計	0	0	0	
<b>(2) 経常外費用</b>				
経常外費用計	0	0	0	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>▲ 4,558,092</b>	<b>11,387,985</b>	<b>▲ 15,946,077</b>	
一般正味財産期首残高	305,935,436	294,547,451	11,387,985	
一般正味財産期末残高	<b>301,377,344</b>	<b>305,935,436</b>	<b>▲ 4,558,092</b>	
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>				
基本財産運用益	15,690,296	19,057,088	▲ 3,366,792	償却原価額+22,268円
受取寄付金	45,000,000	55,000,000	▲ 10,000,000	
一般正味財産への振替額	▲ 56,631,348	▲ 67,483,975	10,852,627	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>4,058,948</b>	<b>6,573,113</b>	<b>▲ 2,514,165</b>	
指定正味財産期首残高	1,843,219,447	1,836,646,334	6,573,113	
指定正味財産期末残高	<b>1,847,278,395</b>	<b>1,843,219,447</b>	<b>4,058,948</b>	
<b>III. 正味財産期末残高</b>	<b>2,148,655,739</b>	<b>2,149,154,883</b>	<b>▲ 499,144</b>	



# 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I.資産の部			
1.流動資産			
現金預金	42,965,317	44,057,802	▲ 1,092,485
未収金	2,786,251	6,287,218	▲ 3,500,967
流動資産合計	45,751,568	50,345,020	▲ 4,593,452
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(指定正味財産)	615,299,069	91,262,389	524,036,680
定期預金(一般正味財産)	829,400	829,400	0
有価証券(指定正味財産)	1,231,979,326	1,751,957,058	▲ 519,977,732
有価証券(一般正味財産)	241,973,487	241,938,127	35,360
基本財産合計	2,090,081,282	2,085,986,974	4,094,308
(2)特定資産			
分収育林「水源の森」	12,822,889	12,822,889	0
特定資産合計	12,822,889	12,822,889	0
固定資産合計	2,102,904,171	2,098,809,863	4,094,308
資産合計	2,148,655,739	2,149,154,883	▲ 499,144
II.負債の部			
1.流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III.正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	1,847,278,395	1,843,219,447	4,058,948
指定正味財産合計	1,847,278,395	1,843,219,447	4,058,948
(うち基本財産への充当額)	(1,847,278,395)	(1,843,219,447)	(4,058,948)
2.一般正味財産	301,377,344	305,935,436	▲ 4,558,092
(うち基本財産への充当額)	(242,802,887)	(242,767,527)	(35,360)
(うち特定資産への充当額)	(12,822,889)	(12,822,889)	0
正味財産合計	2,148,655,739	2,149,154,883	▲ 499,144
負債及び正味財産合計	2,148,655,739	2,149,154,883	▲ 499,144

## 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- ① 有価証券の評価基準及び評価方法  
保有している有価証券は全て満期保有であり、その評価基準は償却原価法(定額法)を採用している。
- ② 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産……定率法を採用している。
- ③ 消費税等の会計処理  
税込方式を採用している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金(指定正味財産)	91,262,389	615,299,069	91,262,389	615,299,069
定期預金(一般正味財産)	829,400	829,400	829,400	829,400
有価証券(指定正味財産)	1,751,957,058	80,022,268	600,000,000	1,231,979,326
有価証券(一般正味財産)	241,938,127	90,035,360	90,000,000	241,973,487
小計	2,085,986,974	786,186,097	782,091,789	2,090,081,282
<b>特定資産</b>				
分収育林「水源の森」	12,822,889	0	0	12,822,889
小計	12,822,889	0	0	12,822,889
合計	2,098,809,863	786,186,097	782,091,789	2,102,904,171

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金(指定正味財産)	615,299,069	615,299,069	0	0
定期預金(一般正味財産)	829,400	0	829,400	0
有価証券(指定正味財産)	1,231,979,326	1,231,979,326	0	0
有価証券(一般正味財産)	241,973,487	0	241,973,487	0
小計	2,090,081,282	1,847,278,395	242,802,887	0
<b>特定資産</b>				
分収育林「水源の森」	12,822,889	0	12,822,889	0
小計	12,822,889	0	12,822,889	0
合計	2,102,904,171	1,847,278,395	255,625,776	0

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 (単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
国債	171,952,813	173,387,520	1,434,707
地方債	0	0	0
社債	1,302,000,000	1,312,130,420	10,130,420
合計	1,473,952,813	1,485,517,940	11,565,127

※銘柄別の内訳は、財産目録の欄外脚注をご参照下さい。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	11,631,348
受取寄付金の振替額	45,000,000
合計	56,631,348

11. 金融商品の状況に関する注記

- ① 金融商品に対する取組方針  
当財団は、公益目的事業及び管理業務の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券により資産運用を行っている。  
なお、仕組債等の投機的取引は行わない方針である。
- ② 金融商品の内容及びそのリスク  
投資有価証券は、円建て債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスク等にさらされている。
- ③ 金融商品に係わるリスク管理体制
  - 資金運用規定に基づく取引  
金融商品の取引は、当財団の資金運用規定に基づき行っている。
  - 信用リスク及び市場価格変動リスクの管理  
円建て債券については、発行体の信用状況及び時価を定期的に把握し、理事長に報告している。  
金融商品の明細や運用状況については、理事会に報告している。

以上

# 附属明細書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

## 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している

## 2. 引当金の明細

該当なし

以上

**財産目録**  
令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	普通預金	運転資金	22,965,317	
		三菱UFJ銀行東京営業部			
	定期預金	三菱UFJ銀行東京営業部	運転資金	20,000,000	
	未収金		利付国債等の未収利息	2,786,251	
流動資産合計				45,751,568	
(固定資産)	基本財産	定期預金(指定正味財産)	三菱UFJ銀行東京営業部	公益目的保有財産、及び公益目的事業に必要な管理業務の用に供する財産であり、運用益の60%を公益目的事業、40%を管理業務の財源としている	615,299,069
		定期預金(一般正味財産)	三菱UFJ銀行東京営業部		829,400
		有価証券(指定正味財産)	利付国債他		1,231,979,326
		有価証券(一般正味財産)	利付国債他		241,973,487
	特定資産	分収育林「水源の森」	群馬県利根郡みなかみ町藤原大利根 国有林64林班い、ろ、は小班	公益目的保有財産であり、体験活動事業である「水源の森」事業に使用されている	12,822,889
固定資産合計				2,102,904,171	
資産合計				2,148,655,739	
流動負債合計				0	
固定負債合計				0	
負債合計				0	
正味財産				2,148,655,739	